

MS-807

ver1.7

3G(オプション)/HD/SD-SDI エンベデッドオーディオモニターユニット

仕様書

仕 様

3G/HD/SD-SDI 入力回路

SDI 入力信号	: SMPTE 425M(Level A/B)オプション/292M/259M-C ※ 3G-SDI は、1080p 50, 1080p 59.94, 1080p 60 に対応
エンベデッドオーディオ	: SMPTE 299M/272M
分解能	: 24bit/20bit
サンプリング周波数	: 48kHz
系統数	: アンバランス1系統
入力電圧	: 800mVp-p ±10%
入力インピーダンス	: 75Ω
コネクタ	: BNC

3G/HD/SD-SDI スルー出力回路

出力信号	: リクロック アクティブスルー出力
系統数	: アンバランス 2系統
出力電圧	: 800mVp-p ±10%
出力インピーダンス	: 75Ω
コネクタ	: BNC

ディマルチプレクス出力回路

系統数	: AES-3id 4 系統
サンプリング周波数	: 48kHz
入力インピーダンス	: 75Ω
コネクタ	: BNC

セレクトッドアナログ出力回路

系統数	: バランス ステレオ L/R 1 系統
基準レベル	: +4dBu
伝送周波数範囲	: 30~20kHz ±0.5dB
適合負荷インピーダンス	: 600Ω 以上
コネクタ	: XLR タイプ 3P オス座、2 番ホット、3 番コールド

ヘッドフォン出力回路

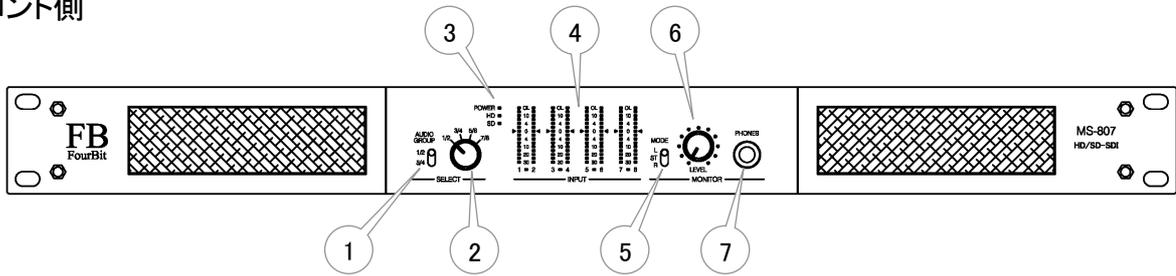
系統数	: ステレオ L/R 1 系統
出力レベル	: MAX90mW/32Ω
周波数特性	: 100~15KHz ±2.0dB
コネクタ	: φ6. 3 ステレオジャック

電源部、その他

電源電圧	: AC100~240V、50/60Hz (海外安全規格は取得しておりません)
コネクタ	: 3P AC インレット
消費電力	: 18 W
外形寸法	: 482(W)×44(H)×250(D) (突起物を含まず)
重量	: 4 kg (電源ケーブルを含まず)
動作温度湿度範囲	: 5 ~ 40°C、40 ~ 85% (但し、結露なきこと)

各部の名称と機能

フロント側



1) 「AUDIO GROUP」 スイッチ

1～8CH に入力するオーディオグループの切換スイッチです。

1/2 : 1～8CH に SDI 音声グループ 1/2(1～4ch、5～8ch) を選択

3/4 : 1～8CH に SDI 音声グループ 3/4(9～12ch、13～16ch) を選択

2.) 「SELECT」 スイッチ

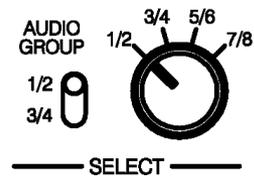
モニターソースの切換スイッチです。

1/2 : 1-2CH 選択

3/4 : 3-4CH 選択

5/6 : 5-6CH 選択

7/8 : 7-8CH 選択



3.) 「POWER、HD、SD」 LED

電源及び、SDI 信号の状態表示 LED です。

POWER : 電源 ON 時に点灯します。

HD + SD : 3G-SDI 信号が入力されている場合に両方点灯します。

HD : HD-SDI 信号が入力されている場合に点灯します。

SD : SD-SDI 信号が入力されている場合に点灯します。

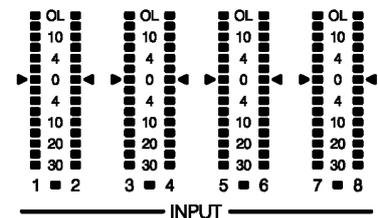
※ SDI 入力信号にエラーがある場合は、HD/SD LED が点滅します



4.) バーグラフメーター

入力 8 チャンネルのレベル監視メーターです。

下段の LED は、モニターソース選択されているチャンネル部分が点灯します。また、MODE 選択で L または R に選択されている場合は、点滅します。



5.) 「MODE」 スイッチ

モニターモードの切換スイッチです。スピーカー、ヘッドフォン出力に反映されます。

L : L シングル(L 側のみ音が出ている状態)でモニター出力

ST : L/R ステレオでモニター出力

R : R シングル(R 側のみ音が出ている状態)でモニター出力



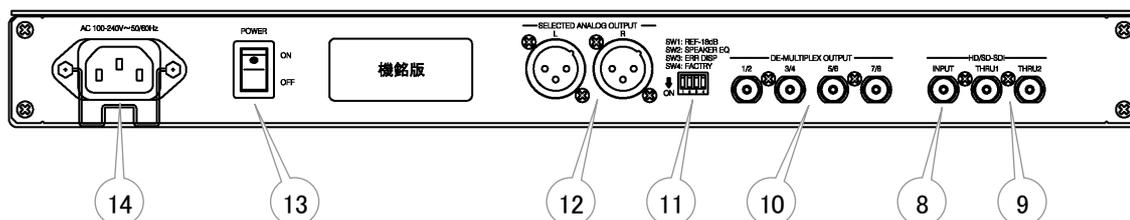
6.) 出力レベルボリューム

スピーカーおよびヘッドフォン出力の音量を調整します。

7.) ヘッドフォンジャック

ヘッドフォンモニター出力端子です。

リア側



8.) SDI インプット

SDI 信号の入力端子です。

9.) SDI スルーアウトプット「THRU1,THRU2」

SDI リクロック アクティブスルー出力です。



10.) ディマルチプレクス デジタルアウトプット「DEMULTIPLEX OUTPUT 1/2、3/4、5/6、7/8」

SDI エンベデッドオーディオのディマルチプレクス(AES-3id)出力端子です。1.)「AUDIO GROUP」スイッチで設定されている音声が出力されます。



11.) 動作モード設定スイッチ

各種の動作モードを設定します。

SW 1 : リファレンスレベル設定 (ON = -18dBFS、OFF = -20dBFS)

SW 2 : スピーカーイコライザー (ON = EQ ON、OFF = EQ OFF)

SW 3 : SDI 入力ステータス/エラー表示モード (ON にて、レベルメーター部にステータス表示)

SW 4 : ファクトリーモード (オーディオクロックモード ON = VIDEO 同期固定、OFF = EMB 同期固定)

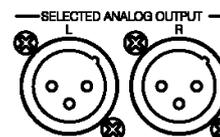
※重要: VIDEO 同期で使用した場合、正しく音声ディマルチ動作が行なえずノイズ発生する場合があります。その際は、SDI 入力を一旦断して、再入力を行なうか、「AUDIO GROUP (1/2 - 3/4)」スイッチを操作することで、復帰させることができます。



12.) セレクトッド アナログアウトプット[L、R]

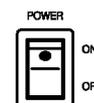
アナログモニター音声の出力端子です。

スピーカーおよびヘッドフォンと同じソースですが、「LEVEL」ボリュームと「MODE」スイッチの影響は受けません。



13.) 電源スイッチ

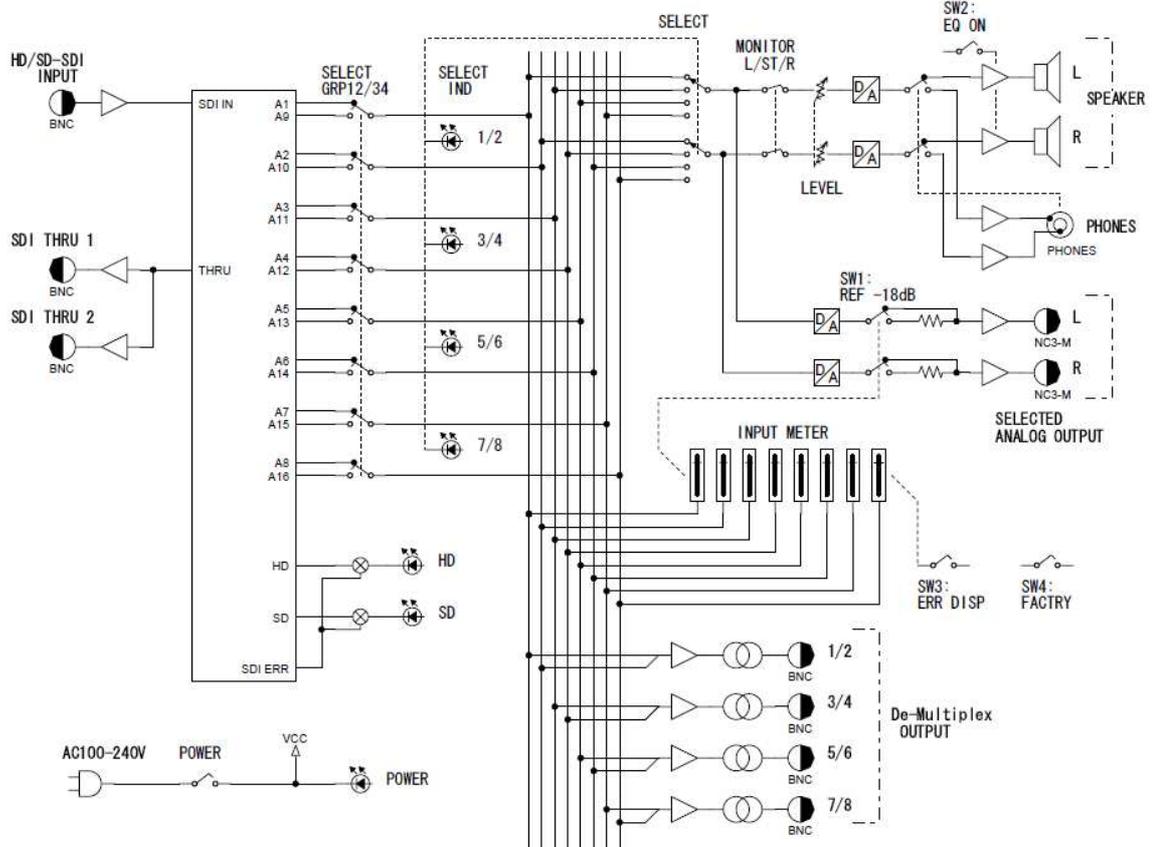
電源のオン/オフを行います。マルドット側に押すと電源が入ります。



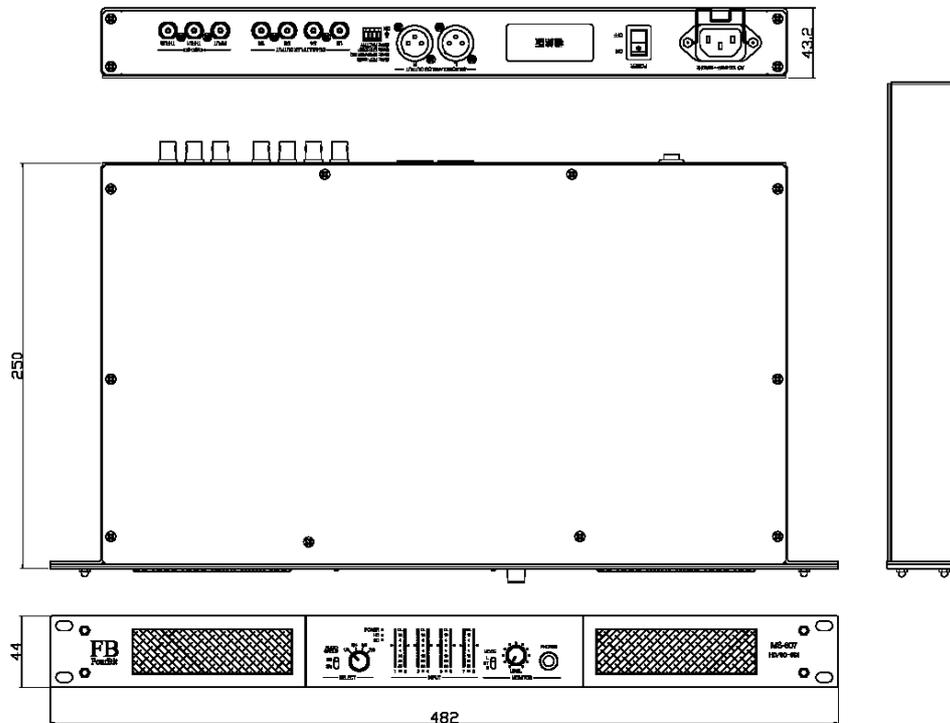
14.) AC インレット

AC100~240V 電源の入力端子です。付属の電源コードを接続します。

系統図



外形寸法図



※ 仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。